

◆めざす授業像、子どもの姿を明確に。

- ⇒ 算数的活動を通じた思考力、表現力の育みを。…どんな姿を。どんな手だてで。
- ⇒ 日の出小学校の研究内容との接点。

◆広く、参会者を。

- ⇒ 石狩・千歳地区の先生方に是非。
- ⇒ 若い教師、先生をめざす学生にも。

◆日数教札幌大会に向けて

- ⇒ 領域・課題分科会の工夫。

第67回石狩・千歳大会

◆各地区の北数教活動の充実を

- ⇒ 各地区の状況、困難点、成果と課題を本部がとらえて進む。【組織・情報部】
- ⇒ 講習会、講演会、出前授業、模擬授業などの取り組み。【研究部】

◆会員数の拡大もめざして。

- ⇒ 学級をもっている会員の割合を高く。
- ⇒ HP、会報「さんすう」の充実。

◆北数教70周年に向けて

- ⇒ 70周年記念誌編集の着手。

組織の充実

日数教北海道大会構想

◆平成27年度の開催まで、あと3年。

- ⇒ 札幌大会準備委員会を中核に。
- ⇒ 研究構想+運営面の構想

◆日数教大会での研究発表に向けて。

- ⇒ 実践発表から研究発表へ。
- ⇒ 日常実践をもとにした研究発表の蓄積を。(全道各地からの発表者を)

◆北数教の問題解決型学習を。

- ⇒ 全国に発信できる北海道の算数学習、算数の授業、子どもの育みをめざして。
【北海道プランの具体的構想】

北海道の算数教育の充実

◆日々の授業での積み重ねを。

- ⇒ 公開された1時間の授業の良し悪しを問うではなく、日々の授業で積み上げていくことを大切に。

◆各領域の指導も重視。

- ⇒ 近年、指導法重視が感じられる。領域の内容に関する研究も。

◆北海道の算数の学力向上を

- ⇒ 全国学テの結果から見えてくること…

◆ホームページを通じた支援。

- ⇒ 豊富な実践事例の掲載。